



とよまつ語り会

NO.15
10月16日発行

～ 中郷班編～

改めて...

「とよまつ語り会」とは?

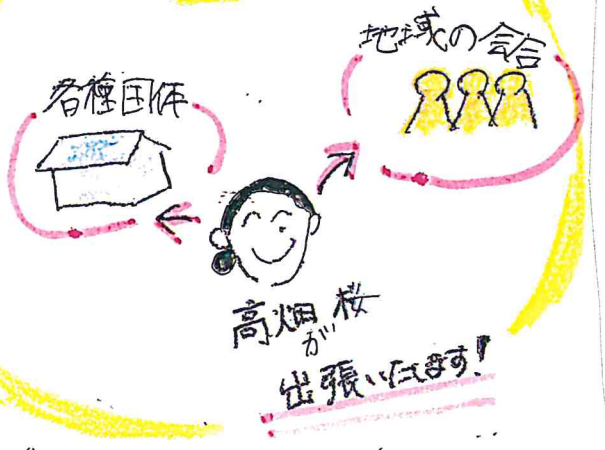
2020年から1年間

- ① 地域や思いを聞く
- ② テーマをもつ語り
- ③ 語った内容を実践改善



思いをカタチにする会
として実施してきました。
(ちよとよんぷいで開催)

2021年はリネオール!
出張型!



(※定期的にちよとよんぷいでも開催しようと思ってます)

4回目の出張先は **中郷班** へおじゃましました!

今回は、8月23日に開催され

ました「**中郷班常会**」へ参加

させていただきました。上豊松班

長会で各班の班長さんへお声

かけさせていただき、中郷班へおじゃますることができました。

中郷班独自の取り組みやよさ

をたくさん聞くことができました。



高畑

はじめて中郷班へおじゃましましたが

とてもなごやかな雰囲気でした♡

(手書きの通信をほめてくださりうれしかったです♡)

中郷班常会の特徴



とても厳かな雰囲気でした！
100年以上続いている「月並講」

← 毎月の常会で必ず「神拝詞」を
みなさんで唱えているそうです。
(今回、私も唱えさせていただきました！)

神棚もきれいにされていて、
当番制でお世話しているとのこと。



中郷班の魅力を聞くと、なんといっても「糸半」だそう。
というのも、中郷ははやい頃から「限界集落」と言われ

2012年から「糸半隊」という独自の
支援体制)をつられて、OBや出身
者の方などたくさんの方をまきこんで
活動イベントをされています。



この常会や普段の草か)なども
福山在住の出身者の方が地域に住んでいる
方と同じように活動されています。(元気がわかっ!)

どれだけ高齢化になろうとも



心は豊かに
という意識で活動
されています



糸半隊

困りごと・想い

- 人数が少なく高齢化が進んでいるため「役員出し」が大変。
→ 2つの班で合わせて出すというようなやり方にしないと無理な。
- シターン組や奥手を大切にやるような仕組みがあるといい。
→ 同年代のつながりや受け入れる雰囲気づくりなど

特に神事は
言い出しづらい

次の出張！とよまつ語り会は下豊松班長会へ出張します！

「地域の会合・団体の集まりに来てほしい」という方は、(個人でもOKです！)

→ 84-2226 (豊松協働支援センター)までご連絡ください😊